

横田基地日米友好祭への陸上自衛隊陸上総隊第1空挺団の参加について（要請）

令和元年9月12日、近隣市町より、9月14日（土）及び15日（日）に開催される「横田基地日米友好祭」に、陸上自衛隊陸上総隊第1空挺団が参加し、横田基地所属米空軍機C-130Jから空挺降下の展示を行うとの情報を得ました。

また、降下展示に向けて、9月12日（木）に降下場地域及び降下場を機上から確認することとあります。

更に、当日の気象状況等により空挺団の降下訓練が中止となった場合は、米軍により物料投下展示が行われる可能性があるとの情報もありました。

横田基地は人口が密集した市街地に所在しており、周辺住民は日頃から、航空機の騒音に悩まされ続けております。

また、横田基地周辺においては、昨年度、米軍による人員降下訓練中、基地外へのパラシュートの一部の落下や遺失といった事案が発生しており、周辺住民は基地で行われる訓練等について不安を募らせています。

つきましては、周辺住民の平穏な生活及び安全を確保する観点から、次のことを、要請します。

- 1 空挺降下及び物料投下の展示に当たっては、徹底した安全対策を行うこと。
- 2 航空機の曲技飛行とも見てとれる危険な飛行行為を行わないようにするとともに、航空機騒音を最小限に止めるよう努めること。
- 3 横田基地での自衛隊による航空機の飛行展示や訓練が常態化することのないよう努めること。

令和元年9月13日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

オーティス C. ジョーンズ 大佐 殿

日の出町長 橋 本 聖 二

